

講義科目名称： 大学基礎セミナー I

授業コード： 10060

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
松本 あつ子、小林 由枝、寺島 公江、堀内 和子、塚田 ゆみ子、松岡 英子、小山 茂喜			
年間授業回数：15回	授業形態：講義	主要授業科目：○	
添付ファイル			

授業目標	本学における建学の精神について学ぶとともに、大学で勉強する方法を理解する。またソーシャルスキルとして社会人に必要な基礎的知識としての人権と平等、多様性など、社会現象を深く洞察する能力を修得するとともに、生涯賃金、年金、社会保障や労働と雇用などの社会の仕組みについて理解する。これらを通して、良き社会人としてこれからの生き抜くために必要な課題を解決する基礎的能力と思考力を修得する。		
学修目標	1. ジェンダーやLGBTなど、社会の中で生じている諸問題について問題意識を持ち、深く洞察できる思考力と行動力を培うことができる 2. これからの生き抜く上で必要なお金や金融商品に関する基礎的知識を理解し、それらを適切に使用できる力を付ける 3. 社会人として必要なマナーやハラスメントの概念、人間関係形成の基礎的知識を理解するとともに、適切に行動できる 4. 大学生として学ぶ姿勢を修得するとともに、大学で何を学ぶか、各自の言葉で明確化しそれに向かって努力できる		
授業計画	第1回 本学建学の精神 4/7(月)3限 S300(担当：松本) 第2回 大学で何を学ぶか 4/14(月)3限 S300(担当：小山) 第3回 人権と平等Ⅰ 4/21(月)3限 S300(担当：松岡) 第4回 人権と平等Ⅱ 4/28(月)3限 S300(担当：松岡) 第5回 人権と平等Ⅲ 5/12(月)3限 S300(担当：松岡) 第6回 ダイバーシティとインクルージョン 5/19(月)3限 S300(担当：松本) 第7回 金融リテラシーⅠ 6/2(月)3限 S300(担当：松本) 第8回 金融リテラシーⅡ 6/9(月)3限 S300(担当：松本) 第9回 金融リテラシーⅢ 6/16(月)3限 S300(担当：松本) 第10回 人間関係の形成 6/23(月)3限 S300(担当：松本) 第11回 社会人としてのマナー 6/30(月)3限 S300(担当：小林) 第12回 ハラスメント 7/7(月)3限 S300(担当：小林) 第13回 心身の健康 7/14(月)3限 S300(担当：塚田) 第14回 大学生活を有意義に過ごす：グループワーク 7/21(月)3限 S300(担当：松本、小林、堀内、寺島) 第15回 大学生活を有意義に過ごす：グループワークとまとめ 7/28(月)3限 S300(担当：松本、小林、堀内、寺島)		
教科書	指定しない		
参考図書	伊藤公男・樹村みのり・國信潤子「女性学・男性学 ジェンダー論入門」第3版(2019年)有斐閣 アシュリー・マーデル著、須川綾子訳「13歳から知っておきたいLGBT+」(2017年)ダイヤモンド社 上田紀行「新・大学で何を学ぶか」(2020年)岩波ジュニア新書		
予習・復習内容	授業で提示する課題を予習・復習する		
成績評価方法	評価配分：毎回のまとめ15回×4点＝60%、グループワーク20%、レポート20%		
履修上の注意	なし		
担当教員への連絡	E-mail matsumoto.atsuko@shitoku.ac.jp		

方法	
授業に関する大学 教員以外の実務経 験	特になし
実務経験と授業科 目の関連性	金融については実務経験者からの講義となる
指定規則の位置付 け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 科学的思考の基盤

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
上月 康弘、宮越 幸代、林 かおり			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	大学で学習するために必須となる「読む」「書く」「話す（プレゼンテーション）」のための基礎的知識とスキルを修得する。そのために必要な文献検索の手法を学びアカデミックリテラシーを修得する。		
学修目標	1. 目的に応じて適切な表現を用いた文章が書けるようになる。 2. 様々な種類の文章を読解できるようになる。 3. 学術的なレポートや小論文が書けるようになるための基本的な力をつける。 4. テーマを決め、文献検索を通して調べた結果を論理的に説明できる。		
授業計画	第1回 課題論述型小論文を書くー素材を集める、設計図を作る、ルールに則って書くー 4/7(月)5限 S300 (担当：上月) 第2回 読みやすい文章を書く (1)ー書き言葉の特徴を知る、表記を工夫するー 4/14(月)5限 S300 (担当：上月) 第3回 文章読解型小論文を書くー文章を縮約するー 4/21(月)5限 S300 (担当：上月) 第4回 読みやすい文章を書く (2)ー文章構成を考える、語彙・文法に注意するー 4/28(月)5限 S300 (担当：上月) 第5回 自説に他者の意見を織り込むー引用の仕方・参考文献の書き方を知るー 5/12(月)5限 S300 (担当：上月) 第6回 読みやすい文章を書く (3)ー情報を収集し、整理するー 5/19(月)5限 S300 (担当：上月) 第7回 レポートの作成と推敲 6/2(月)5限 S300 (担当：上月) 第8回 まとめ 6/9(月)5限 S300 (担当：上月) 第9回 文献の読み方書誌情報の書き方 6/17(火)3限 S300 (担当：林) 第10回 効果的なプレゼンテーションの方法 6/24(火)3限 S300 (担当：林) 第11回 テーマを見つける：今、何が起きているのか？、事前学習 (演習1) 7/1(火)3限 S300 (担当：宮越) 第12回 演習1 テーマについて自分の考えを論理的に組み立てて書く、演習2の準備 7/8(火)3限 S300 (担当：宮越) 第13回 演習2 グループで決めたテーマに関する状況・背景・評価・提案を考える 7/15(火)3限 S300 (担当：宮越) 第14回 成果の発表と質疑応答、評価 (前半G) 7/22(火)3限 S300 (担当：宮越) 第15回 成果の発表と質疑応答、評価 (後半G)、「必要なテーマを効果的に論述する」まとめ 7/22(火)4限 S300 (担当：宮越)		
教科書	上月康弘『大学1年生のためのレポート作成基礎講座ーアカデミックライティングへの招待ー』トリアード刊 2024年 https://triade-book.com/item-details/47 上記サイトより、電子書籍を購入してください。第1回の授業にて詳述します。		
参考図書	1. 戸田山和久『新版 論文の教室 レポートから卒論まで』（2012年）NHK出版 2. 石黒圭『論文・レポートの基本』（2012年）日本実業出版社		
予習・復習内容	配布プリントや返却した答案・課題は、必ず内容を確認すること		
成績評価方法	評価配分：上月先生50%（課題25%、最終レポート25%）、GWの成果発表25%、各自の演習課題25%		
履修上の注意	執筆された課題文章を授業内で公表し、教材として用いる場合がある。前半8回の授業ではレポート執筆の演習を中心におこなうので、PCを持参すること		
担当教員への連絡方法	初回授業時にアナウンスします		
授業に関する大学教員以外の実務経	公立小学校、国立附属小学校の教諭として勤務した		

験	
実務経験と授業科目の関連性	アカデミックライティングの重要性と書くための視点について、実践的な活動をとおして学ぶ。
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 科学的思考の基盤

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
羽田 行男			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	人間関係、社会（集団）と個人との関係を心理学的、精神医学的視点からとらえ、科学的思考ではとらえきれない個別性、主観性などの多様性を理解し、自己を見つめ直し、他者を客観的にとらえ、コミュニケーションをとることを学び、医療者の役割を考え、病める人々、苦悩する人々を理解し、繋がりを作るスキルを習得する。
学修目標	1. 傾聴の基本的な姿勢を習得する 2. 自己分析をとおして自己理解を深める 3. カウンセリング・コミュニケーションの基本的な理論を習得する 4. ロールプレイを通して、対人コミュニケーションの課題を理解する 5. 医療従事者として、コミュニケーション能力を高めることを意識化する
授業計画	第1回 オリエンテーション 4/9(水)3限 S300 (担当：羽田) 第2回 「聞く」と「聴く」の差異について 考察 4/16(水)3限 S300 (担当：羽田) 第3回 「聞く」と「聴く」の差異について 演習（ロールプレイ） 4/23(水)3限 S300 (担当：羽田) 第4回 交流分析 エゴグラムによる自己理解 4/30(水)3限 S300 (担当：羽田) 第5回 交流分析 交流分析 理論 5/7(水)3限 S300 (担当：羽田) 第6回 交流分析 交流分析 実践（ロールプレイ） 5/14(水)3限 S300 (担当：羽田) 第7回 基本的傾聴スキル 言語コミュニケーション 5/21(水)3限 S300 (担当：羽田) 第8回 基本的傾聴スキル 非言語コミュニケーション 6/4(水)3限 S202 (担当：羽田) 第9回 中間のまとめ 振り返りと質疑応答 6/11(水)3限 S202 (担当：羽田) 第10回 感情の転移 陽性転移と陰性転移 6/18(水)3限 S202 (担当：羽田) 第11回 感情の転移 陽性逆転移と陰性逆転移 6/25(水)3限 S202 (担当：羽田) 第12回 アサーショントレーニング 理論 7/2(水)3限 S202 (担当：羽田) 第13回 アサーショントレーニング 実践（ロールプレイ） 7/9(水)3限 S202 (担当：羽田) 第14回 医療従事者としての他者理解力について 7/16(水)3限 S202 (担当：羽田) 第15回 まとめ 本講義のまとめ 7/23(水)3限 S202 (担当：羽田)
教科書	プリントを配布
参考図書	参考書は指定しない
予習・復習内容	予習：配布資料の下読みをする。 復習：配布資料を再読し疑問点を抽出する
成績評価方法	評価配分：振り返りシート50%、課題レポート50%
履修上の注意	なし
担当教員への連絡方法	事務室に伝言してください
授業に関する大学教員以外の実務経験	公認心理師・臨床心理士としての実務経験あり

実務経験と授業科目の関連性	公立相談機関では教育相談を、公立学校ではカウンセリングを専門に担ってきた
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 人間と生活・社会の理解

講義科目名称： 倫理学NS

授業コード： 1102C

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	必修
担当教員			
宮島 光志			
年間授業回数：8回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	倫理学の基礎的な素養を身につけるとともに、色々な考え方ができる人生と社会の問題について多角的に検討して、「自分の言葉で考え・表現する」ことができるようになる。 そして授業中のクラスメイトとの意見交換を通じて、他者に向けて自分自身の考え方を発信するとともに、自分とは異なる他者の見解を尊重して冷静に吟味できるようになる。		
学修目標	1. 倫理学の歴史と主要問題、目的や意義などを理解して、自分なりに説明できる 2. 倫理学で扱われるさまざまな問題について、自分の考えを述べることができる 3. 社会生活を営むための「共生の作法」について理解を深め、それを実践できる		
授業計画	第1回 個人と社会：倫理と道徳と法律 4/9(水)2限 S201 (担当：宮島) 第2回 四徳と性格：自分を作っていく 4/16(水)2限 S201 (担当：宮島) 第3回 価値と幸福：人生で大切なもの 4/23(水)2限 S201 (担当：宮島) 第4回 自由と責任：社会生活の作法 (1) 4/30(水)2限 S201 (担当：宮島) 第5回 権利と義務：社会生活の作法 (2) 5/7(水)2限 S201 (担当：宮島) 第6回 約束と信頼：社会生活の作法 (3) 5/14(水)2限 S201 (担当：宮島) 第7回 運命と使命：人生の謎と人の縁 5/21(水)2限 S201 (担当：宮島) 第8回 まとめ：共生社会とケアの倫理 6/4(水)2限 S201 (担当：宮島)		
教科書	教科書は使用せず、毎時間、プリント（講義スライド、予習用の資料を含む）を配付します		
参考図書	盛永審一郎・松島哲久・小出泰士（編）「いまを生きるための倫理学」丸善出版		
予習・復習内容	毎回の授業終了時に課題を具体的に示します（まず毎回の講義内容をふり返って要点を整理し、次回の予習用資料に即して自分の考えをまとめておく）		
成績評価方法	定期試験60%、課題（中間レポート）40%		
履修上の注意	アクティブ・ラーニングを取り入れた形態で授業を進めますから、小グループでの意見交換にも意欲的に参加してください。		
担当教員への連絡方法	初回の授業時にアナウンスします		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		
実務経験と授業科目の関連性	なし		
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤		

講義科目名称： 心理学

授業コード： 11010

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	保健科学部 必修／看護学部 選択
担当教員			
高瀬 弘樹			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	心理学の「心の研究・学問」としての歴史は浅く、古くは実験と観察を通じて始まり、近年では、生活の場における人間の理解を深めて、臨床の場でそれを生かしていこうといった試みも増えている。本講義では、①心理学の入門編として様々な心理学の知見を概観、②心理学の視点や考え方を理解することを目的とする。臨床の話も織り交ぜながら、学生と共に考えていく講義とする。		
学修目標	1. 心理学の歴史やその成果に関して幅広く理解できる 2. 科学としての心理学における諸理論、研究法を説明できる		
授業計画	第1回 心理学とは何か 4/10(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第2回 現代心理学の成立 4/17(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第3回 心と身体 4/24(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第4回 心と脳 5/1(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第5回 感覚・知覚 5/8(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第6回 学習・記憶 5/15(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第7回 思考・言語 5/22(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第8回 小まとめ 6/5(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第9回 動機づけ・情動 6/12(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第10回 性格・知能 6/19(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第11回 心の発達 6/26(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第12回 発達の偏り 7/3(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第13回 心理療法 7/10(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第14回 メンタルヘルス 7/17(木)2限 S300 (担当：高瀬) 第15回 心と社会 7/24(木)2限 S300 (担当：高瀬)		
教科書	教科書は使用しない。資料を配布。		
参考図書	無藤 隆 他：心理学 新版 (New Liberal Arts Selection) 有斐閣		
予習・復習内容	授業前に配布した資料の内容について理解する。		
成績評価方法	期末試験 60%、毎回行われる小テスト・課題 40%		
履修上の注意	授業中は、私語を慎むこと。		
担当教員への連絡方法	E-mail:takaseh(at)shinshu-u.ac.jp (at)は@		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		
実務経験と授業科目の関連性	なし		

指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1（理学療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2（作業療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤
-----------	--

講義科目名称： 文化人類学

授業コード： 11040

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	選択
担当教員			
阿久津 昌三			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	自己と他者、自文化と他文化との差異を探求しながら、エスノセントリズムの発想を脱して、自文化と他文化を理解しようとする文化人類学の知見から、人間と文化、人と人のつながり（生殖、家族、親族、結婚）、人生と時間（儀礼）信仰と世界観、身体・病期・医療、人間と死について学ぶ。さらに、文化人類学的手法をとおして、異文化理解を深める。		
学修目標	1. フィールドワークの方法を学び、人々の話を聞き、行動を観察しながら記録し、医療にかかわる行為のバックグラウンドとなる文化とは何かを知る 2. ローカルな／グローバルな医療活動に携わるときに必要な文化人類学の知の技法を学ぶ 3. 医療を多様な角度からとらえなおす医療人類学の最前線を学ぶ		
授業計画	第1回 文化人類学と看護学 4/7(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第2回 家族①—家族概念と家族関係語彙 4/14(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第3回 家族②—生殖と親子 4/21(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第4回 家族③—結婚と親族 4/28(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第5回 ジェンダーとセクシュアリティ 5/12(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第6回 生業経済の諸類型（採集・狩猟、農耕、牧畜） 5/19(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第7回 コミュニティとアソシエーション 6/2(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第8回 民族と国家 6/9(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第9回 民族と紛争 6/16(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第10回 人生と通過儀礼①—通過儀礼と境界理論 6/23(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第11回 人生と通過儀礼②—儀礼の構造と理論 6/30(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第12回 宗教とコスモロジー①—呪術、宗教、科学 7/7(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第13回 宗教とコスモロジー②—憑依とトランス状態 7/14(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第14回 病いと治療／生と死と再生 7/21(月)4限 S300 (担当：阿久津) 第15回 質的研究とエスノグラフィー 7/28(月)4限 S300 (担当：阿久津)		
教科書	波平恵美子編：文化人類学〔カレッジ版〕第4版 医学書院		
参考図書	澤野美智子編：医療人類学を学ぶための60冊 明石書店		
予習・復習内容	事後課題として基礎知識＋αリフレクションシートを配布します。		
成績評価方法	課題 45%、レポート 25%、期末試験 30%		
履修上の注意	基本的には講義形式であるが、授業のなかに口頭発表の場を設ける。主体的に参加すること。		
担当教員への連絡方法	E-mail:sakutsu@shinshu-u.ac.jp		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		
実務経験と授業科	なし		

目の関連性	
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1（理学療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2（作業療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 人間と生活・社会の理解

講義科目名称： 哲学

授業コード： 11120

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	選択
担当教員			
井上 瞳			
年間授業回数：8回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	看護実践、看護研究の重要なアプローチのひとつとなっている現象学的アプローチについて学ぶ。 小説作品の読解およびグループワークを通して、現象学について学び、病める人、苦悩する人のありのままを理解し、認識し、健康の意味、看護の本質を体系的にとらえる力を養う。		
学修目標	1. 看護実践を意識化する能力を身につける。 2. 看護実践を記述する能力を身につける。 3. 看護実践を分析する能力を身につける。		
授業計画	第1回 哲学入門：哲学とはなにか、医療とどのようなかかわりがあるのか 8/7(木) 1限 S201 (担当：井上) 第2回 哲学入門：看護にとって哲学はどのように意味を持つのか 8/7(木) 2限 S201 (担当：井上) 第3回 語りの意味を読み解く 8/7(木) 3限 S201 (担当：井上) 第4回 実践の意味を考える 8/7(木) 4限 S201 (担当：井上) 第5回 当事者の語りの分析1とグループワーク 8/8(金) 1限 S201 (担当：井上) 第6回 当事者の語りの分析2とグループワーク 8/8(金) 2限 S201 (担当：井上) 第7回 当事者の語りの分析3とグループワーク 8/8(金) 3限 S201 (担当：井上) 第8回 当事者の語りの分析4とグループワーク 8/8(金) 4限 S201 (担当：井上)		
教科書	なし（資料は配布します）		
参考図書	北條民雄『いのちの初夜』角川文庫 （稲原美苗他編『フェミニスト現象学入門：経験から「普通」を問い直す』ナカニシヤ出版）		
予習・復習内容	事後課題として、授業毎にリフレクションシートを配布します。		
成績評価方法	課題40%、レポート60%		
履修上の注意	なし		
担当教員への連絡方法	inoue.h@shitoku-st.ac.jp		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		
実務経験と授業科目の関連性	なし		
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤		

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	選択
担当教員			
田澤 直人			
年間授業回数：15回	授業形態：演習		
添付ファイル			

授業目標	健康県、長寿県である信州を、様々な面から考察し、またそこで営まれてきた人々の文化や生活（特に健康資源の開発と健康増進活動）のあり方を検討し、これからの地域看護活動、地域振興活動の展望を得る。		
学修目標	1. 信州の自然・地理・歴史を踏まえて、人々の暮らしや知恵、そこに生まれた文化などを学ぶ 2. 信州の生活を支える産業などについて学ぶ 3. 授業の中で得た知識などを使い、自分たちで調べたことをグループで発表し、評価を行う		
授業計画	第1回 授業ガイダンスを実施。授業の概要を説明し、参考までに昨年度までの授業における学生のプレゼンテーション資料を紹介する。 9/24(水)4限 S201 (担当：田澤) 第2回 3回から5回の授業に相当するフィールドワークの説明とグループ分け、6回めの授業以降での発表順番決めを行う。例えば、フィールドワークは、小布施の町観光、善光寺観光、上田城と近隣の観光、塩田平観光、県立歴史館見学などを想定している。 10/1(水)4限 S201 (担当：田澤) 第3回 フィールドワークにあてる。授業は実施せず。 (担当：田澤) 第4回 フィールドワークにあてる。授業は実施せず。 (担当：田澤) 第5回 フィールドワークにあてる。授業は実施せず。 (担当：田澤) 第6回 フィールドワークの発表準備の時間。 10/29(水)4限 S201 (担当：田澤) 第7回 フィールドワークの発表、学生による発表内容の評価実施。 11/5(水)4限 S201 (担当：田澤) 第8回 県歌『信濃国』の現代語訳を行い、提出する。 11/12(水)4限 S201 (担当：田澤) 第9回 県歌『信濃国』の解説を行う。第12回の発表内容の確認。 11/19(水)4限 S201 (担当：田澤) 第10回 教科書のなかから、発表項目を決め、二人一組でプレゼンテーションをおこなうための準備の時間。 11/26(水)4限 S201 (担当：田澤) 第11回 教科書のなかから、発表項目を決め、二人一組でプレゼンテーションをおこなうための準備の時間。 12/3(水)4限 S201 (担当：田澤) 第12回 二人一組でプレゼンテーションをおこなう。学生による発表内容の評価実施。 12/10(水)4限 S201 (担当：田澤) 第13回 第15回のプレゼンテーション発表に向けて、プレゼンテーションの準備の時間とする。担当教員は、各グループごとのプレゼンテーション資料の作成について、アドバイスを行う。 12/17(水)4限 S201 (担当：田澤) 第14回 第15回のプレゼンテーション発表に向けて、プレゼンテーションの準備の時間とする。担当教員は、各グループごとのプレゼンテーション資料の作成について、アドバイスを行う。 12/24(水)4限 S201 (担当：田澤) 第15回 グループごとにプレゼンテーションを実施、その内容を、学生と担当で評価する。 1/7(水)4限 S201 (担当：田澤)		
教科書	長野県立歴史館編『広い世界とつながる信州』信濃毎日新聞社		
参考図書	参考書は指定しない		
予習・復習内容	第3回から第5回の授業に相当する時間に、校外で、グループを作り、それぞれでフィールドワークを行ってもらい、その報告会を行う。 第10回から第11回の授業の予習：発表者は授業時間外にプレゼン資料を作成することになる。発表者以外の者は、教科書のプレゼンテーション該当ページをあらかじめ読んでおき、当日のプレゼンテーションの評価の際に、プレゼンテーションの内容が適切であったのかを判断できるようにしておく。 第12回授業後から第15回の授業前まで：第15回の授業におけるプレゼンテーション発表に備え、授業時間以外にもグループ員で集まり、プレゼンテーション内容の確認作業が必要になると思われる。		
成績評価方法	・プレゼンテーション3回（第7回の授業のなかで1回、第12回の授業のなかで1回、及び第15回の授業での1回、		

	計3回) 70% ・レポート2回 (第8回授業内及び第15回授業終了後の最終レポート) 30%
履修上の注意	この授業は、演習中心の授業となります。例えば、グループを作り、フィールドワークを実施し、その結果を、パワーポイントを使って発表してもらいます。他にも、教科書の要約発表、最後には、各自の興味関心にもとづく発表を行っていきます。
担当教員への連絡方法	事務室に伝言してください
授業に関する大学教員以外の実務経験	長野県県立高校教諭・教頭・校長・長野県教育委員会事務局高校教育課管理係主幹指導主事
実務経験と授業科目の関連性	長野県教員としての知見が、講義内容の一部に入る
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1 (理学療法士課程) 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2 (作業療法士課程) 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	選択
担当教員			
北村 智佳子			
年間授業回数：8回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	音楽は音と時間空間を司る芸術であると同時に心に癒しを与える。また脳の活性化にも有効であることが分かっている。看護、介護の現場でも有効活用できるよう、手遊びを中心にコミュニケーションツールとしての音楽の活用について学び、地域における様々な活動の場で小児、地域住民、高齢者、障害者などとの交流に役立てられるようにする。そのため必要な楽譜から正しく音楽を導き出す読譜力も養い、正しい呼吸法で歌えるよう実技により習得することを目指す。		
学修目標	1. シニア世代の愛唱歌を学ぶ。 2. 幼児～シニア世代とのコミュニケーション手段の一つとしてリトミック（音楽遊び）を学ぶ。 3. 読譜力を養う。 4. 「歌の国・信州」の背景（近代日本音楽史）を学ぶ。		
授業計画	第1回 校歌の練習 音楽を用いてのコミュニケーション（音楽療法、リトミック）について 10/1(水)2限 講堂（担当：北村） 第2回 校歌の練習 音楽を用いてのコミュニケーション（音楽療法、リトミック）について 10/15(水)2限 講堂（担当：北村） 第3回 校歌の練習 音楽を用いてのコミュニケーション（音楽療法、リトミック）について 10/29(水)2限 講堂（担当：北村） 第4回 音楽を用いてのコミュニケーションの実践準備、音楽の基礎・信州の音楽について 11/5(水)2限 講堂（担当：北村） 第5回 音楽を用いてのコミュニケーションの実践準備、音楽の基礎・信州の音楽について 11/19(水)2限 講堂（担当：北村） 第6回 音楽を用いてのコミュニケーションの実践準備とグループでの模擬実践 12/3(水)2限 講堂（担当：北村） 第7回 音楽を用いてのコミュニケーションの実践準備とグループでの模擬実践 12/17(水)2限 講堂（担当：北村） 第8回 シニア世代との交流会（校内内の案内等は学生が担当、指導は講師が担当） 1/7(水)2限 講堂（担当：北村）		
教科書	1. “唱歌と童謡を愛する会”編：愛唱名歌200 2. 講師作成テキスト及び配布資料		
参考図書	竹内邦光「音楽の信州」（1973）信濃毎日新聞社		
予習・復習内容	毎回の授業時に提示する		
成績評価方法	・グループでの模擬実践発表とシニア世代との交流会 90% （交流会の出席は必須。やむを得ず欠席の場合はレポート提出で対応。） ・校歌を暗譜にて歌唱 10%		
履修上の注意	・リトミックの実践があるため、動きやすい服装、靴（上履き）にて参加のこと。 ・ヒールの高い靴、サンダル、スリッパ、ミニスカートは不可。 ・リトミックは、歌に合わせてスキップしたり、小走りで動いたり、しゃがんだりします。 ・サンダルなど、かかとのない靴は危険ですし、脱げるのが気になり自由に動けません。		
担当教員への連絡方法	E-mail:n.m.l.yamaon@gmail.com		
授業に関する大学教員以外の実務経験	デイサービスや子育て支援室にて、シニア世代や幼児に、音楽を用いて指導する経験あり。リトミックの指導資格保有。童謡唱歌の演奏及び指導経験が豊富		
実務経験と授業科目の関連性	上記の経験から、音楽をコミュニケーションの手段として学生に伝えることが可能である		
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3（看護師課程）人間と生活・社会の理解		

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	選択
担当教員			
能勢 桂介			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	世の中には不登校、受験、結婚・離婚、労働、ファッション、集団、官僚制、不平等、医療福祉など様々な社会現象がある。社会学は、社会現象の実態やそのメカニズムを解明する学問である。しかし、社会現象は我々の思い込みを裏切るような“複雑さ”や“ダイナミズム”がある。そうした社会をどのように捉えればいいのか、社会学の基本的な視点と方法を学ぼう。すると、今まで当たり前だと思っていた日常が謎に満ちたものに変化するドキドキがあるはずだ。		
学修目標	1. 「社会学」の基本的な思考法を身につける 2. 社会現象について、他の現象との連関を考慮しながら、多角的に——斜めから、裏から——突き放して、理解出来るようになる 3. 社会現象やそれによって生まれる「他者」（異性、ホームレス、外国人、病者など）を理解し、医療従事者としての基礎教養を習得する		
授業計画	第1回 激変する現代社会——テロ、金融恐慌、そしてコロナ 4/11(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第2回 「社会」を学問する——民主革命／産業革命のただなかで 4/18(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第3回 「個人」「自己意識」——その社会性・歴史性 4/25(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第4回 家族／親密圏とジェンダー①——男女平等の現実と本質 5/2(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第5回 家族／親密圏とジェンダー②——ジェンダー、セクシュアリティの多様性 5/9(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第6回 集まる——人の集まり方 5/16(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第7回 働く——現代労働の諸論点 5/23(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第8回 階層・階級——格差の捉え方 6/6(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第9回 地域社会①——地域社会の多様性と格差 6/13(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第10回 地域社会②——現代地方都市の変貌 6/20(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第11回 様々な社会現象①——発見法 6/27(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第12回 様々な社会現象②——探求法 7/4(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第13回 現代社会の行方①——少子高齢化 7/11(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第14回 現代社会の行方②——グローバル化 7/18(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢) 第15回 おわりに——振り返って、議論し、講義の理解を深める 7/25(金)3限 コミュニティールーム (担当：能勢)		
教科書	とくに指定しない		
参考図書	出口 剛司『大学4年間の社会学が10時間でざっと学べる』KADOKAWA、2019年 森下 伸也『社会学がわかる事典』日本実業出版社、2000年		
予習・復習内容	事前に配布するレジュメ、文章を予め読んで、意見・質問を考えておくこと。		
成績評価方法	リフレクション・ペーパー50%、期末試験（小論文）50%		
履修上の注意	対話的に講義を進めるので、疑問をどんどんぶつけてほしい。		
担当教員への連絡方法	講義時に直接教員に連絡するか、事務室に伝言してください。		
授業に関する大学教員以外の実務経	なし		

験	
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1（理学療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2（作業療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 人間と生活・社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	2単位	選択
担当教員			
小山 茂喜			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	本科目では、自分が生涯学習者であることを認識するとともに、看護における教育的関わりについて考えることを目的とする。 教育の意義や目的、教育の方法についての基本的な内容や、現代社会が抱える諸課題と教育との関わりについて概観し、人生100年時代とされる現代社会において、SDGsの観点から一人一人が生き方を探求・行動していくために必要な資質・能力の開発と教育との関わりについて、講義、課題についての討論・発表といった学習活動を通して考察する。 共感・指導・支援とそれを支えるコミュニケーション力といった教育の機能と看護の関わりについて考察し、看護という教育実践に必要な知識の習得と資質・能力の向上を目指す。		
学修目標	学習者自身が生涯学習者であることを認識するとともに、看護における教育的関わりについて理解する。 また、教育の意義や目的、方法並びに現代的な課題等に焦点を当て、基本的な内容を理解し看護との関連について考察する。		
授業計画	第1回 教育とは何か 9/22(月)1限 S201 (担当：小山) 第2回 教育の思想と歴史① 9/29(月)1限 S201 (担当：小山) 第3回 教育の思想と歴史② 10/6(月)1限 S201 (担当：小山) 第4回 教育の方法 10/20(月)1限 S201 (担当：小山) 第5回 学習理論と教育技術 10/27(月)1限 S201 (担当：小山) 第6回 カリキュラムとは 11/10(月)1限 S201 (担当：小山) 第7回 教育と評価 11/17(月)1限 S201 (担当：小山) 第8回 地域社会と教育 11/24(月)1限 S201 (担当：小山) 第9回 現代社会における課題教育…健康教育 12/1(月)1限 S201 (担当：小山) 第10回 現代社会における課題教育…食育 12/8(月)1限 S201 (担当：小山) 第11回 現代社会における課題教育…環境教育 12/15(月)1限 S201 (担当：小山) 第12回 現代社会における課題教育…防災教育 12/22(月)1限 S201 (担当：小山) 第13回 現代社会における課題教育…ライフプランニング教育 1/5(月)1限 S201 (担当：小山) 第14回 現代社会における課題教育…人権教育 1/14(水)1限 S201 (担当：小山) 第15回 新しい学びに向けて 1/19(月)1限 S201 (担当：小山)		
教科書	特に指定しない		
参考図書	土井進『教育学—理学・作業療法学生、看護学生のための教科書—』ジダイ社		
予習・復習内容	事前学習：参考書等で学習内容に関わる内容について確認しておく事項を示す。 事後学習：授業で扱った内容について、授業の中で示す資料等で確認する。		
成績評価方法	毎時間課すレポート(事前学習の成果と授業での学びの内容)(60%)と期末課題レポート(40%)で総合的に評価する		
履修上の注意	授業ではICTを活用した活動を含む		
担当教員への連絡方法	Mail:shigeki@shinshu-u.ac.jp		

授業に関する大学 教員以外の実務経 験	長野県内小・中学校教諭、長野市教育委員会指導主事
実務経験と授業科 目の関連性	実践的な内容で教育をとらえる
指定規則の位置付 け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 科学的思考の基盤

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	2単位	選択
担当教員			
関 良徳			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	日本国憲法の全体像は、基本的人権と統治機構の2つに大別される。本科目では、日本国憲法の基礎的知識、とりわけ基本的人権の内容と意義、統治機構の基本原則と司法権・違憲審査制の理解を目的とする。基本概念・判例などの基礎的知識の獲得を大前提に、それらの知識を活用して、社会における多様な問題を憲法や法律との関わりから捉え、自らの言葉で発言できる力を身に付ける。
学修目標	1. 憲法で保障されている基本的人権について理解する。 2. 基本的人権が社会の中でどのように保障されているのかを具体的に理解する。 3. 人権や権利に関わる紛争を防ぐための立法や行政の役割について理解する。 4. 人権や権利に関わる紛争を解決する司法の役割について理解する。 5. 人権侵害を防ぐための違憲立法審査権について理解する。
授業計画	第1回 個人の尊厳と自己決定権について説明する。 4/11(金)2限 S202 (担当：関) 第2回 消費生活における契約の自由と立法・行政・司法の役割について概説する。 4/18(金)2限 S202 (担当：関) 第3回 消費者保護のための立法・行政・司法の役割について解説を行う。 4/25(金)2限 S202 (担当：関) 第4回 医療場面での個人の尊厳にかかわる事例の検討（模擬裁判）を行う。 5/2(金)2限 S202 (担当：関) 第5回 家族法と法の下での平等について概説する。 5/9(金)2限 S202 (担当：関) 第6回 児童虐待と子どもの人権及び行政の役割について説明する。 5/16(金)2限 S202 (担当：関) 第7回 子どもの人権と少年法の役割について解説を行う。 5/23(金)2限 S202 (担当：関) 第8回 少年法と報道の自由にかかわる事例の検討（模擬裁判）を行う。 5/30(金)2限 S202 (担当：関) 第9回 犯罪と刑罰にかかわる人権保障について説明を行う。 6/6(金)2限 S202 (担当：関) 第10回 裁判員制度と司法の役割について解説する。 6/13(金)2限 S202 (担当：関) 第11回 医療にかかわる法の役割と安楽死・尊厳死について概説する。 6/20(金)2限 S202 (担当：関) 第12回 医療場面における犯罪事例の検討（模擬裁判）を行う。 6/27(金)2限 S202 (担当：関) 第13回 子の出生に関わる法の役割について説明する。 7/4(金)2限 S202 (担当：関) 第14回 労働契約と労働の権利について解説する。 7/11(金)2限 S202 (担当：関) 第15回 労働環境に関わる人権保障と立法・行政・司法の役割について説明する。 7/18(金)2限 S202 (担当：関)
教科書	指定しない。
参考図書	1. 安念潤司 他著：論点 日本国憲法 第2版 東京法令出版 2. 荒木尚志、森田宏樹 編：ポケット六法 有斐閣
予習・復習内容	予習と復習のための課題を授業時に配布し、次回授業時に提出すること。
成績評価方法	期末試験80%、課題20%
履修上の注意	毎時間出席するとともに、日頃から復習を怠らないように注意して下さい。
担当教員への連絡方法	e-mail yosseki@shinshu-u.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし

実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1（理学療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2（作業療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
森下 孟			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	大学での学習において、コンピュータを操作し必要な情報を得て目指す作業を行うことは必須である。この科目では、主体的かつ安全にコンピュータを利用し、インターネットを介して情報を収集するために必要な基礎的な知識と技術を身につけることを目標とする。具体的には数値データの処理、文書やプレゼンテーション資料などを作成する上で必要となる基礎知識と手法、電子的なコミュニケーションや情報収集の方法、情報を適切かつ安全に利用し運用するための基礎的な知識について学習する。		
学修目標	1. コンピュータやインターネットの基本的な仕組みや使用方法が理解できる。 2. コンピュータなどを利用して基礎的な数値データの処理や文書やプレゼンテーション資料などが作成できる。 3. インターネットを利用して文献などの情報を集めることができる。 4. コンピュータの利用やインターネットを介したコミュニケーションなどにおける基礎的な注意事項が理解できる。		
授業計画	第1回 コンピュータの基礎、Windowsと電子メールの基本操作 4/10(木)3限 S201(担当：森下) 第2回 文書作成ソフトの基本操作、キーボードに慣れる 4/17(木)3限 S201(担当：森下) 第3回 文書作成ソフトによる文書作成の基礎 4/24(木)3限 S201(担当：森下) 第4回 プレゼンテーションソフトの基本操作、スライド作成の基礎 5/1(木)3限 S201(担当：森下) 第5回 情報検索とメディアリテラシー 5/8(木)3限 S201(担当：森下) 第6回 文献とは 5/15(木)3限 S201(担当：森下) 第7回 文献検索データベースの紹介 5/22(木)3限 S201(担当：森下) 第8回 文献検索データベース利用の基礎と実際 6/5(木)3限 S201(担当：森下) 第9回 表計算ソフトの基本操作 6/12(木)3限 S201(担当：森下) 第10回 表計算ソフトによる数値データ処理の基礎 6/19(木)3限 S201(担当：森下) 第11回 インターネットの基礎、現代社会のICT 6/26(木)3限 S201(担当：森下) 第12回 情報安全管理の基礎 7/3(木)3限 S201(担当：森下) 第13回 個人情報保護、SNSとネットコミュニケーションの基礎 7/10(木)3限 S201(担当：森下) 第14回 情報運用のモラルと著作権 7/17(木)3限 S201(担当：森下) 第15回 確認試験・まとめ 7/24(木)3限 S201(担当：森下)		
教科書	稲村暢子 他「今すぐ使えるかんたん Microsoft 365」 （技術評論社）		
参考図書	なし		
予習・復習内容	毎回の授業前に関連知識を予習と復習をしておくこと。		
成績評価方法	演習課題 60%，確認試験 40%		
履修上の注意	PCを持参して受講すること		
担当教員への連絡方法	メールにて問い合わせください：morisita@shinshu-u.ac.jp		
授業に関する大学教員以外の実務経	なし		

験	
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 科学的思考の基盤 別表1 (保健師課程) 保健統計学

講義科目名称： 自然科学の基礎

授業コード： 13060

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
松山 敏彦、松岡 謙晶			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	医療現場や介護現場で必要となる数学、生物、物理、化学の基礎について、高大連携科目として学ぶ。		
学修目標	1. 生物：高校生物の基礎的内容が理解できて、大学の専門科目を履修するためのスキルがアップする 2. 化学：高校化学の基礎的内容が理解できて、大学の専門科目を履修するためのスキルがアップする 3. 物理：高校物理の基礎的内容が理解できて、大学の専門科目を履修するためのスキルがアップする 4. 数について理解を深める		
授業計画	第1回	生物の特徴：細胞の成り立ちと機能、生命活動とエネルギー 4/8(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第2回	生物と遺伝子：遺伝子とDNA、遺伝情報とたんぱく質の合成、遺伝子の発現 4/15(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第3回	体内環境と恒常性①：ホメオスタシス、器官のはたらきと調節、自律神経系との連携 4/22(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第4回	体内環境と恒常性②：ホルモンによる調節、免疫システム 4/29(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第5回	物質の構成：身の回りの物質の成分、原子の構造、元素の周期表、化学結合 5/6(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第6回	物質の変化：分子量と物質質量、溶液の濃度、化学反応式の量的関係 5/13(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第7回	酸と塩基：酸と塩基の種類と性質、中和反応、水素イオン濃度とpH 5/20(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第8回	物体の運動：速度、加速度、いろいろな運動 6/3(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第9回	運動の法則：力の性質、運動方程式、力学的エネルギー 6/10(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第10回	熱と波：絶対温度、熱量の保存、波の性質と現象 6/17(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第11回	電磁気と放射線：電流と磁場、放射線 6/24(火)2限 S300 (担当：松山)	
	第12回	有理数と無理数 7/1(火)2限 S300 (担当：松岡)	
	第13回	割合、速度、濃度 7/8(火)2限 S300 (担当：松岡)	
	第14回	関数のグラフ 7/15(火)2限 S300 (担当：松岡)	
	第15回	微分、積分 7/22(火)2限 S300 (担当：松岡)	
教科書	教科書は使用しない。 理科：「テキスト」と「ワークシート」を配布する。 数学：毎回プリントを配布する。		
参考図書	授業内で随時紹介します。		
予習・復習内容	理科：「テキスト」と講義内容を理解して、毎回「ワークシート」を完成させる。 数学：プリント内に記載されている演習問題を解く。		
成績評価方法	定期試験 100% 理科：「ワークシート」の中から出題する。 数学：演習問題の中から出題する。		
履修上の注意	理科：毎回「ワークシート」を完成させ、ファイリングして定期試験に備える。 数学：毎回配られるプリントをよく読んで理解すること。		
担当教員への連絡方法	南館事務室に伝言すること。		
授業に関する大学教員以外の実務経験	高等学校教員としての授業実務および管理職の実務経験あり。		

実務経験と授業科目の関連性	高等学校の教科指導・進路指導に携わった経験と見識を生かして学生を教授することができる。
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1（理学療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2（作業療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	選択
担当教員			
中野 繭			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	本講義では、現代社会におけるヒトと自然の関係性を多角的に考察し、持続可能な共生のあり方を探求する。世界の人口は80億人を超え、都市化や産業活動の拡大により自然環境の劣化が進む一方、日本では人口減少が進行し、里地里山の維持管理や生物多様性の保全が課題となっている。また、気候変動の影響による自然災害に対する防災の重要性も高まっている。本講義では、講義と演習を組み合わせ、自然環境、特に身近な里山の生態系と生物多様性の現状と課題を把握し、日常的に問題意識を持ち解決に向けて自分の言葉で議論できるように、基本的な専門用語と概念を学修し、自然と共生する視点を持つ人材育成を目標とする。		
学修目標	ヒトと自然の相互関係について理解し、環境問題の背景を説明できる。生物多様性とその保全の必要性を理解し、具体的な取り組みについて議論できる。気候変動や自然災害に対する地域の防災について議論できる。持続可能な社会の実現に向けた具体的な取り組みを提案できる。		
授業計画	第1回	ガイダンス、身近な環境問題 4/10(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第2回	生物多様性の現状と人間活動との関係1—人口80億人の時代について 4/17(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第3回	生物多様性の現状と人間活動との関係2—生態系サービスについて 4/24(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第4回	人の暮らしと共に生きる生き物たち1—絶滅危惧種について 5/1(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第5回	人の暮らしと共に生きる生き物たち2—外来種について 5/8(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第6回	フィールド演習Ⅰ：里山のため池で生き物観察 5/10(土) 1限 (担当：中野)	
	第7回	フィールド演習Ⅰ：里山のため池で生き物観察 5/10(土) 2限 (担当：中野)	
	第8回	フィールド演習Ⅰの振り返り 5/15(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第9回	里地里山の役割と課題1—文化・伝承について 5/22(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第10回	里地里山の役割と課題2—防災について 6/5(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第11回	フィールド演習Ⅱ：里山トレッキング 6/7(土)1限 (担当：中野)	
	第12回	フィールド演習Ⅱ：里山トレッキング 6/7(土)2限 (担当：中野)	
	第13回	フィールド演習Ⅱ：里山トレッキング 6/7(土)3限 (担当：中野)	
	第14回	フィールド演習Ⅱの振り返り・プレゼン発表準備 6/12(木)4限 S201 (担当：中野)	
	第15回	ヒトと自然の共生について (プレゼン発表) 6/19(木)4限 S201 (担当：中野)	
教科書	プリントを配布する		
参考図書	鷲谷いづみ・後藤章「新版 絵でわかる生態系のしくみ」 (2018) 講談社		
予習・復習内容	講義で配布したプリントをよく復習する		
成績評価方法	授業終了後に授業内容に関する意見・質問を提出する (40%)。フィールド演習から学修した内容について期末レポートを提出する (60%)。		
履修上の注意	フィールド演習は長野市内の里山にて実施する (全2回)		
担当教員への連絡方法	Mail:mkonishi@shinshu-u.ac.jp		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		

実務経験と授業科目の関連性	ミクロな視点（分子生物学・実験生物学）からマクロな視点（生態学・フィールド調査）まで幅広い講義・実習を担当し、理論と実践を融合した教育を行っている。実務経験として、里地里山に生息する希少淡水魚の保全活動を市民と共に立ち上げ、地域社会と連携した環境保全の実践に携わるとともに、小学校の環境学習の指導を行い、次世代の環境意識の向上に貢献している。
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤

看護学部看護学科 シラバス

授業科目	加齢の科学								
担当教員	樋口 京一								
配当年次	2年次	配当学期	前期	単位数	1単位	必修・選択	選択	授業形態	講義
授業目標	加齢の科学は「加齢」（年齢を重ねること）及び「老化」（加齢に伴い身体的機能に減退が生じること）の科学的仕組みと老化に伴う病気や健康障害について学ぶ科目である。目標：加齢・老化現象のメカニズムを理解し、高齢者の病気の予防や健康増進に役立てる。総論では加齢・老化について、遺伝子・細胞・個体レベルで、概念や生物学的メカニズムについて解説する。各論では認知機能障害、運動機能減退、生活習慣病などの代表的な老年病や健康障害の症状と予防法に関してわかりやすく説明し、抗老化処方の現状についても紹介する。								
学修目標	1. 「加齢」と「老化」現象について基本的な概念とメカニズムについて理解できる。 2. 加齢関連疾患について病態と治療・予防法について説明できる。								
授業計画									
回	開講日	授業内容							担当教員
1	9/2(月)1限	総論（１）「加齢」と「老化」について							樋口 京一
2	9/2(月)2限	総論（２）ヒトはなぜ老化するのか？ 老化のメカニズム 1）DNAと遺伝子、動物モデル							〃
3	9/2(月)3限	総論（３）老化のメカニズム 2）タンパク質、ミトコンドリア、活性酸素、細胞老化							〃
4	9/2(月)4限	各論（１）老化に伴う疾患 1）フレイル、サルコペニア、骨粗鬆症							〃
5	9/3(火)1限	各論（２）老化に伴う疾患 2）認知症、生活習慣病							〃
6	9/3(火)2限	各論（３）アンチエイジング 1）運動による健康増進							〃
7	9/3(火)3限	各論（４）アンチエイジング 2）栄養、サプリメント、薬剤などによる健康増進							〃
8	9/3(火)4限	まとめ 高齢化社会をどう生きるのか？ 死ぬのか？ についてのディスカッション							〃
教科書	配布するプリントに基づいて講義を行う。なるべく最新の情報を伝えたいと思っています。								
参考図書	1. 石井直明・丸山直記編「老化の生物学」（2014）化学同人 2. 日本老年医学会編「老年医学系統講義テキスト」（2013）西村書店 3. デビット・Ａ・シンクレアほか著「Life Span: 老いなき世界」（2020）東洋経済新報社								
予習・復習内容	プリントの復習								
成績評価方法・基準	期末テスト（80％）とレポート（20％）								
履修上の注意	特になし								
担当教員への連絡方法	Mail:k.higuchi@meio-u.ac.jp, keiichih.shinshu@me.com								
大学教員以外の実務経験	なし								
実務経験と授業科目の関連性	なし								
保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 （看護師課程） 科学的思考の基盤									

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	必修
担当教員			
藤田 育郎			
年間授業回数：15回	授業形態：実験・実習		
添付ファイル			

授業目標	全人的な人間形成に必要な身体運動に関する科学的な知識と、筋・心肺機能についての特性を理解し、それぞれの機能の維持や向上を図るための基本的な知識を身につけ、実技を行う。		
学修目標	1. 健康や体力の意義について理解し、それらを維持・向上させるための実践力を身につけることができる。 2. 各種の運動を通して、チーム医療に通じるコミュニケーションやチームワークの能力を養うことができる。 3. 運動を「指導する立場」を想定し、安全かつ楽しく運動を指導するための視点を理解することができる。		
授業計画	第1回 オリエンテーション：授業の進め方等について 4/11(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第2回 体ほぐしの運動①コミュニケーションゲーム 4/18(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第3回 体ほぐしの運動②軽快な音楽を使用した運動 4/25(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第4回 体ほぐしの運動③なわとびを用いた運動（集団縄跳び、ダブルダッチ） 5/2(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第5回 ターゲット型球技：ボッチャ① 5/9(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第6回 ターゲット型球技：ボッチャ② 5/16(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第7回 ゴール型球技：フロアホッケー① 5/23(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第8回 ゴール型球技：フロアホッケー② 6/6(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第9回 ターゲット型球技：ドッジビー 6/13(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第10回 ゴール型球技：アルティメット① 6/20(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第11回 ゴール型球技：アルティメット② 6/27(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第12回 ゴール型球技：ブラインドサッカー① 7/4(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第13回 ゴール型球技：ブラインドサッカー② 7/11(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第14回 ネット型球技：シッティングバレーボール 7/18(金)1・2限 講堂（担当：藤田） 第15回 授業のまとめ 7/25(金)1・2限 講堂（担当：藤田）		
教科書	適宜資料を配布する。		
参考図書	適宜資料を配布する。		
予習・復習内容	毎回の授業終了時に予習・復習内容を提示する。		
成績評価方法	学期末レポート：100%		
履修上の注意	運動に適した靴や服装を準備すること。		
担当教員への連絡方法	ifujita@shinshu-u.ac.jp		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		
実務経験と授業科目の関連性	なし		
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1（理学療法士課程） 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解		

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	必修
担当教員			
田邊 愛子			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	ヒトの身体がどのような過程を経て大人へと成長していくかを理解することは重要なことである。そこでは単に遺伝的な素質が変容する過程としての変化ではなく、どのように才能を開花させるか、といった視点による発育発達理解が重要となる。そこで本講義では、基本的な運動生理学を学習したうえで、成人以降の老化と体力や運動能力などの関連を理解するとともに、体力と遺伝的要因や運動の実践の有無など後天的要因との関連についても学習する。		
学修目標	1. 健康と運動についての基礎的知識を学ぶ 2. ヒトの発育発達および加齢における身体変化に応じて、幅広い視点から健康に関わる分野を理解する		
授業計画	第1回 日本の健康づくりのための運動基準と指針 9/30(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第2回 発育発達における各段階での運動処方 10/7(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第3回 生活習慣病予防と運動処方 10/14(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第4回 ウォーミングアップとストレッチの基礎理論 10/21(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第5回 運動と呼吸・循環・骨格筋 10/28(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第6回 ロコモティブシンドロームやフレイル予防と運動処方 (実践含む) 11/4(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第7回 効果的なトレーニングとは 有酸素運動と無酸素運動 (実践含む) 11/11(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第8回 レジスタンストレーニングの基礎理論 (実践含む) 11/18(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第9回 ウォーキングの理論と実践 (実践含む) 11/25(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第10回 エネルギー消費と基礎代謝 12/2(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第11回 運動処方における性差 12/9(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第12回 体力と遺伝的要因 12/16(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第13回 運動時の水分補給と体温調節 12/23(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第14回 障害予防のためのコンディショニング概論 1/6(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊) 第15回 障害予防のためのコンディショニング概論 1/13(火)4限 第1作業療法室 (担当：田邊)		
教科書	授業内で必要に応じてプリント等を配布する		
参考図書	彼末一之、能勢博 編集「やさしい生理学」南江堂		
予習・復習内容	事前課題として授業に適應したプリント等を配布する		
成績評価方法	評価配分：授業内レポート 10%、期末試験 90%		
履修上の注意	実技も含めた授業展開となります。詳細は予め説明を行います、運動のできる服装で臨んでください。		
担当教員への連絡方法	事務室を通す		
授業に関する大学教員以外の実務経験	健康運動指導士・ヘルスケアトレーナーとして病院ほかNP0法人等での運動指導経験を有する		
実務経験と授業科目の関連性	幅広い年代への運動について理論と実践と交えて伝えることで、学生にはより深い理解が可能となる		

指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 人間と生活・社会の理解
-----------	---

講義科目名称： 英語 I（読む・書く）

授業コード： 15100

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	必修
担当教員			
奥村 信彦、土屋 信子			
年間授業回数：15回	授業形態：講義	主要授業科目：○	
添付ファイル			

授業目標	諸外国の保健・医療の専門職と交流、協力できる人材を育成する上で不可欠な能力である。英語の受信・発信力と異文化対応力を育成するために、英文を読む力と書く力を培うと共に、比較文化的視点から自文化と異文化への気づきを高めることによって、国際的マインドを培う。この目標を達成するために、日本人と外国人が発想、言語、アイデンティティ、微笑み、精神性等をどのように認識し行動しているか、各分野における違いについて書かれた英文を読み、考えることにより異文化対応力を高める。		
学修目標	1. 国際交流に必要な英文読解力と表現力ならびに異文化対応力を高めることを目標とする。		
授業計画	第1回	本授業の目標と概要、使用するテキスト、授業の進め方、課題、成績・評価等に関する解説を行う。VELC Test を行う。 4/11(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第2回	Unit 1 を読み、日本文化におけるお辞儀の意味を考える。ライティングを含む課題を課す。 4/18(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第3回	Unit 2 を読み、日米における微笑みの意味の違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 4/25(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第4回	Unit 3 を読み、アイコンタクトの文化による違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 5/2(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第5回	Unit 4 を読み、タッチング（接触行動）を文化的観点から考える。ライティングを含む課題を課す。 5/9(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第6回	Unit 5 を読み、手のジェスチャーを文化的観点から考える。ライティングを含む課題を課す。 5/16(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第7回	Unit 6 を読み、ボディムーブメント（体の動かし方）の文化による違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 5/23(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第8回	Unit 7 を読み、人と人との距離を文化的観点から考える。ライティングを含む課題を課す。 6/6(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第9回	Unit 8 を読み、ことばと文化的背景との関連について考える。ライティングを含む課題を課す。 6/13(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第10回	Unit 9 を読み、イントネーション等の音声の強弱・高低により生じる意味の違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 6/20(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第11回	Unit 10 を読み、文書でメッセージを伝える際の慣例の違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 6/27(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第12回	Unit 11 を読み、文化による個の尊重の表現の違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 7/4(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第13回	Unit 12 を読み、結果重視かプロセス重視かを文化的観点から考える。ライティングを含む課題を課す。 7/11(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第14回	Chapter 13 を読み、文化によるユーモアや皮肉の違いを考える。ライティングを含む課題を課す。 7/18(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
	第15回	Chapter 14 を読み、PC (Politically Correct) とは何かを考える。 7/25(金)1限・2限 S203、S204 (担当：奥村、土屋)	
教科書	1. 八代京子 他、What do you mean? Exploring Communication Gaps、2022年、金星堂		
参考図書	1. 石井敏 他「はじめて学ぶ異文化コミュニケーション-多文化共生と平和構築に向けて」有斐閣 2. 原沢伊都夫「異文化理解入門」研究社 3. 松本美江「改訂版 英語で日本紹介ハンドブック」アルク		
予習・復習内容	教科書による当該授業の予習・復習、課題		
成績評価方法	期末筆記試験40%、課題30%、リフレクションペーパー30%		

履修上の注意	課題を毎回確実に提出して下さい。
担当教員への連絡方法	E-mail:okumura.nobuhiko@shitoku.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 人間と生活・社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	必修
担当教員			
奥村 信彦、石川 恭子			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	保健・医療系の大学でコメディカルを目指す学生が、専門的な医療英語への橋渡しとなる基礎的な医療英語を、実際の保健・医療現場や諸外国の専門職との国際交流や協力の中で使えるように、生きた医療英語の総合的なコミュニケーション能力を培う。この目標を達成するために、看護に焦点をあて、医療系特有のトピックを扱った英文を読むと共に、それらの英文を用いて口頭でのコミュニケーションができるようにリスニング力とスピーキング力を高める。		
学修目標	1. 看護・医療の現場において必要とされる英語の基本的コミュニケーションスキルを身につける。 2. ゆっくりと話された患者の英語を聞き、内容を理解することができる。 3. 医療英語の基本的な表現を用いて、患者に指示、依頼などを伝えることができる。 4. 医療業務に関する基礎的な英文を読み、その内容を正確に理解できる。		
授業計画	第1回	本授業の目標と概要、使用するテキスト、授業の進め方、課題、成績・評価等に関する解説を行う。 9/30(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第2回	Unit 1 Is this your first visit to this hospital? 初めて来院する患者に基本的な情報を尋ねる際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 10/7(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第3回	Unit 2 What's the matter? 課題の確認に続き、来院した患者の症状を尋ねる際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 10/14(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第4回	Unit 3 You need to see a dermatologist. 課題の確認に続き、患者の症状を確認し適切な診療科を提案する際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 10/21(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第5回	Unit 4 Let me direct you to radiology. 課題の確認に続き、病院内で患者に診療科への行き方を案内する際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 10/28(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第6回	Unit 5 Let's check your height and weight. 課題の確認に続き、体重、血圧、脈拍などの測定の際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 11/4(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第7回	Unit 6 I need to ask you some questions. 課題の確認に続き、生活習慣、病歴などを尋ねる際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 11/11(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第8回	Unit 7 Can you describe the pain? 課題の確認に続き、入院患者に症状や怪我の状況を詳細に尋ねる際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 11/18(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第9回	Unit 8 Rest your arm on the armrest. 課題の確認に続き、診察や血液、尿検査などの際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 11/25(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第10回	Unit 9 Please make a follow-up appointment. 課題の確認に続き、薬を飲む時間や次回の診察の日付など時間を伝える際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 12/2(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第11回	Unit 10 Take this medicine after meals. 課題の確認に続き、薬の服用について伝える際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 12/9(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第12回	Unit 11 Your operation will be this afternoon. 課題の確認に続き、手術について説明する際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 12/16(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第13回	Unit 12 Are you feeling more comfortable now? 課題の確認に続き、患者の痛みや不安を和らげる際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 12/23(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第14回	Unit 13 This is an emergency. 課題の確認に続き、救急医療など突然の事態に対応する際のコミュニケーションスキルを学ぶ。課題を課す。 1/6(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	
	第15回	Unit 14 Tests show you have high sugar levels. 課題の確認に続き、人間ドックやエックス線、脳波など各種検査の際のコミュニケーションスキルを学ぶ。 1/13(火)2・3限 S201, S204 (担当：奥村、石川)	

教科書	1. 山中マーガレット、English for Nurses 改訂版、2021年、朝日出版社
参考図書	1. 平野美津子 他「看護師たまごの英語40日間トレーニングキット ワークブック 基礎編 KIT1」、アルク
予習・復習内容	教科書による当該授業の予習・復習、課題の提出
成績評価方法	期末試験50%、課題30%、リフレクションペーパー20%
履修上の注意	音声ファイルを用い、予習と課題を必ず行ってください。
担当教員への連絡方法	E-mail:okumura.nobuhiko@shitoku.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3（看護師課程） 人間と生活・社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	1単位	必修
担当教員			
奥村 信彦、石川 恭子			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		主要授業科目：○
添付ファイル			

授業目標	EMP (English for Medical Purposes: 医学目的のための英語) の観点から専門的な医学英語への橋渡しとなる基礎的な医学英語を理解する力を培う。この目標を達成するために、医学・医療の基本である人体の主要な組織や器官およびその機能についての解説とこれに関連した疾患についての英文を読み、その内容および用語を理解するとともに、日常英語とは異なる医学英語の特徴、特にほとんどがギリシャ語、ラテン語からの借入である医学用語特有の構成(接頭辞・語根・接尾辞)の特徴について学び、慣れることを目指す。		
学修目標	1. 医学英語の初歩を学び、臨床での英語によるコミュニケーションの基礎力を養うことを目標とする		
授業計画	第1回	本授業の目標と概要、使用教科書、授業の進め方、課題、成績・評価等に関し説明を行う。 Chapter 1 Cell, Organ and System 細胞、器官および系について学ぶ。課題を課す。 4/8(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第2回	Chapter 2 Circulatory System 循環器系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 4/15(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第3回	Chapter 3 Blood 血液とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 4/22(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第4回	Chapter 4 Respiratory System 呼吸器系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 4/29(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第5回	Chapter 5 Digestive System 消化器系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 5/6(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第6回	Chapter 6 Urinary System 泌尿器系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 5/13(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第7回	Chapter 7 Nervous System 神経系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 5/20(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第8回	Chapter 8 Musculoskeletal System 筋骨格系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 5/27(火)1・2限 S202 (担当: 奥村、石川)	
	第9回	Chapter 9 Skin and Sensory System 皮膚および感覚器とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 6/3(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
	第10回	Chapter 10 Reproductive System 生殖器系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 6/10(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
	第11回	Chapter 11 Endocrine System 内分泌系とその関連の疾患について学ぶ。課題を課す。 6/17(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
	第12回	Chapter 12 Examinations (1) 検査およびその際の患者とのインタラクションについて学ぶ。課題を課す。 6/24(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
	第13回	Chapter 12 Examinations (2) 検査およびその際の患者とのインタラクションについて学ぶ。課題を課す。 7/1(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
	第14回	Chapter 13 Treatments (1) 処置およびその際の患者とのインタラクションについて学ぶ。課題を課す。 7/8(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
	第15回	Chapter 13 Treatments (2) 処置およびその際の患者とのインタラクションについて学ぶ。 7/15(火)2限 S202、実Ⅲ (担当: 奥村、石川)	
教科書	1. 青野淳子・Daniel P Considine、やさしい医学英語、2021年、医学書院		
参考図書	1. 瀬谷幸男 他「医療・看護・歯科・福祉 英語基本用語用例集」 南雲堂		
予習・復習内容	教科書による当該授業の予習・復習		
成績評価方法	期末筆記試験50%、課題30%、リフレクションペーパー20%		
履修上の注意	各課のイラストや図表も参考にし、予習を必ず行ってください。		
担当教員への連絡方法	E-mail: okumura.nobuhiko@shitoku.ac.jp		
授業に関する大学	なし		

教員以外の実務経験	
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 人間と生活・社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2年	1単位	必修
担当教員			
奥村 信彦			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	米国の看護専門誌のコラムに掲載されたエッセイを読む。著者の大半は看護師で、日々の実践に対する振り返りが率直に綴られている。患者との対話、ドナーの家族への共感、同僚との葛藤などトピックはさまざまだが、日本との認識の違いもさることながら共通点への気づきも目的とするところである。英文はオーセンティックで語彙も難しいが、数々のネイティブらしい表現に接することにより、いっそうの英語力の伸長を目指す。		
学修目標	1. 英文エッセイの構成を知る。 2. 英語の語彙の幅と深さを知る。 3. 学んだ語彙、表現、文章構成などの使用を積極的に試みる。		
授業計画	第1回	本授業の目標と概要、使用するテキスト、授業の進め方、課題、成績・評価等に関する解説を行う。 9/25(木)1・2限 S202 (担当：奥村)	
	第2回	Unit 1 No Regrets 「後悔はない」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 10/2(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第3回	Unit 2 Ordinary Things 課題提出に続き、「ありふれたこと」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 10/9(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第4回	Unit 3 Making It Fit 課題提出に続き、「馴染ませること」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 10/16(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第5回	Unit 4 Promises to Keep 課題提出に続き、「守るべき約束」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 10/23(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第6回	Unit 5 The Eyes of a Pediatric Nurse 課題提出に続き、「小児科看護師としての目」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 10/30(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第7回	Unit 6 Bed Bath 課題提出に続き、「清拭」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 11/6(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第8回	Unit 7 A Nurse's Mother's Nurses 課題提出に続き、「看護師の母親を担当した看護師たち」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 11/13(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第9回	Unit 8 A Place for Palliative Care 課題提出に続き、「緩和ケアにふさわしい機会」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 11/20(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第10回	Unit 9 My Turn 課題提出に続き、「私の順番」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 11/27(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第11回	Unit 10 Big Love 課題提出に続き、「大いなる愛」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 12/4(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第12回	Unit 11 Socks and All ... 課題提出に続き、「ソックスもすべて...」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 12/11(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第13回	Unit 12 The Dirtiest House in Town 課題提出に続き、「町で一番汚れた家」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 12/18(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第14回	Unit 13 Hiding a Tender Soul 課題提出に続き、「思いやりのある心を隠すこと」と題した看護師による文章を読む。 課題を課す。 12/25(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
	第15回	Unit 14 Keeping Secrets 課題提出に続き、「秘密を守ること」と題した看護師による文章を読む。 1/8(木)1限・2限 S202 (担当：奥村)	
教科書	1. 田中芳文、看護師たちのリフレクション、2023年、三修社		
参考図書	1. メータオ・クリニック支援の会 編「国境の医療者」新泉社		

予習・復習内容	教科書による当該授業の予習・復習、課題の提出
成績評価方法	期末試験50%、課題30%、リフレクションペーパー20%
履修上の注意	海外、国内を問わず医療を取り巻く状況に関する情報を日頃からニュース、書籍等で求めてください。
担当教員への連絡方法	E-mail: okumura.nobuhiko@shitoku.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3（看護師課程） 人間と生活・社会の理解

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2年	2単位	選択
担当教員			
張 淑華			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	中国語の基礎（発音や文法）を理解し身につけ、中国語による簡単且つ実用的な会話ができるようになることを目指す。そして、医療現場において簡単な会話により患者さんとのコミュニケーションがとれ、それがより積極的な仕事に役立つことを目標とする。 グローバル化が進むことにより、多文化との共生や異文化に対する理解を深める必要が高まっている今日、中国語を学ぶことによって併せて中国文化を理解し、医療現場において増大するニーズに積極的に対応する能力を培うことが期待される。 中国語は日本語と共通の漢字が沢山あり、日本語の話者にとっては比較的取り掛かり易い言語である。また日本語との違いについて学ぶことで中国文化への理解を深めることができる。		
学修目標	1. 中国語の基礎を学び、ある程度の知識を身につけることができる 2. 自己紹介、挨拶表現、医療現場に活用できる会話、道案内等を学び、今後の仕事や旅行等に活用できる 3. 伝統文化の紹介等を通して、中国文化への理解を深め、コミュニケーションがとれる		
授業計画	第1回 中国と中国語（漢字の相違比較等）について、指数字等 9/24(水)1限 S202 (担当：張) 第2回 基礎発音（母音）や声調等 10/1(水)1限 S202 (担当：張) 第3回 基礎発音（子音）や挨拶表現等① 10/8(水)1限 S202 (担当：張) 第4回 人体各部の名称や歌等① 10/15(水)1限 S202 (担当：張) 第5回 数字の教え方や特徴、中国の貨幣（P82）等② 10/22(水)1限 S202 (担当：張) 第6回 初対面の挨拶表現や自己紹介の言い方等②③ 10/29(水)1限 S202 (担当：張) 第7回 家族親戚関係の言い方等③ 11/5(水)1限 S202 (担当：張) 第8回 病院内や道のご案内、看護現場にて活用できる会話等④ 11/12(水)1限 S202 (担当：張) 第9回 医者にかかる時の会話④、趣味等（P80） 11/19(水)1限 S202 (担当：張) 第10回 賛美と謙遜の表現等⑤ 11/26(水)1限 S202 (担当：張) 第11回 基礎文法のまとめ、新年の挨拶や歌等⑤ 12/3(水)1限 S202 (担当：張) 第12回 時間の表現等⑥ 12/10(水)1限 S202 (担当：張) 第13回 漢詩の朗読や料理についての表現等⑥⑦ 12/17(水)1限 S202 (担当：張) 第14回 買い物の値段交渉等⑦ 12/24(水)1限 S202 (担当：張) 第15回 今期で学んだ内容についてのまとめ、質疑応答、自己紹介のチェック 1/7(水)1限 S202 (担当：張)		
教科書	張淑華 著 「日常会話で学ぶ初級中国語」 ほおずき書籍		
参考図書	作成資料（配布）、日中辞典、中日辞典等		
予習・復習内容	毎回復習すること。		
成績評価方法	筆記試験80%、口頭試験20%		
履修上の注意	教科書や作成資料等を持参して出席すること。		
担当教員への連絡方法	初回授業時に通知する。		
授業に関する大学教員以外の実務経	なし		

験	
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3（看護師課程） 人間と生活・社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2年	2単位	選択
担当教員			
マナベ パージニア			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	スペイン語は現在、世界の20カ国の公用語として使用されている。スペイン及びメキシコやコスタリカ等の中央アメリカと南米、赤道ギニアとアメリカ合衆国でも話されている地域がある。スペイン語には母音が日本語と同じようにa、e、i、o、uと五つあり、発音は日本語に近く読み方もアルファベット通りであるため、日本人にとっては学びやすい言語である。この科目では基本的な文法と簡単なコミュニケーション能力の習得をめざす。 ビデオ映像も利用しつつ基本的スペイン語能力を獲得し、異文化理解に基づき国際感覚を育成することをめざす。 言葉の歴史的背景やそれぞれの国々の文化を学び、人生を豊かにする。		
学修目標	1. スペイン語圏の文化や考え方を理解し、国際感覚を持つことをできるようにする 2. スペイン語での日常コミュニケーションができるようになる 3. 自己紹介から始め、大学や家での日々の生活について、正しいスペイン語を使って口頭でも筆記でも表現できるようにする 4. 基本的文法の習得(具体的には受信だけではなく発信にも使えるような文法力の習得)を目的とし、日常会話も取り入れて練習する 5. スペイン語圏の国々の文化的背景に触れながら進める		
授業計画	第1回 ガイダンス、スペイン語はどんな言語 アルファベットの読み方①：発音 9/25(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第2回 アルファベットの読み方②：アクセントの位置 数字(1～10)・色・果物・挨拶 10/2(木)3限 S202(担当：マナベ) 第3回 主格人称代名詞 ser動詞 国名(言語・国籍) 職業 簡単な自己紹介 10/9(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第4回 出身、国籍、職業を表す表現(女性形・複数形)「どこ出身ですか」「学生ですか」 10/16(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第5回 名詞の性と数 冠詞・形容詞の性数一致 身近な名詞 10/23(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第6回 所有形容詞 家系図・スペイン語圏の人の名前 「私の家族 Mi familia」 10/30(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第7回 estar動詞：人やものの所在 「どこにいますか」 11/6(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第8回 estar動詞：状態を表す表現 「元気ですか」 11/13(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第9回 時刻・日付の表現 「何時ですか」 数字(11～100) 11/20(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第10回 規則動詞活用(直説法現在形)「日本語を話しますか」 11/27(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第11回 規則動詞活用(直説法現在形)「どこに住んでいますか」 12/4(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第12回 不規則動詞活用(直説法現在形) ir動詞「奈良へ行きます」 自己紹介作文 12/11(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第13回 不規則動詞活用(直説法現在形) tener動詞 「私は19歳です」「熱があります」 12/18(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第14回 gustar動詞「私は音楽が好きです」 クリスマスの過ごし方 12/25(木)4限 大講義室(担当：マナベ) 第15回 全体のまとめ 自己紹介の発表 1/8(木)4限 大講義室(担当：マナベ)		
教科書	教科書は使用しない。授業プリントを配布する。		
参考図書	Tsuzumi Naoya「プログレッシブスペイン語辞典第2版 カレッジエディション」(2016) 小学館		
予習・復習内容	各授業には予習と復習をして臨むこと。毎回授業の終了時に課題を提示する。		
成績評価方法	期末試験：50%、小テスト・単語テスト：30%、提出物：20%		
履修上の注意	各回の授業に課題を課す。提出はTeams経由で行う。提出期限は厳守すること。		

担当教員への連絡方法	e-mail: manabe.virginia@shitoku-st.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3（看護師課程） 人間と生活・社会の理解

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2年	2単位	選択
担当教員			
高橋 比紗子			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	ハングルは朝鮮半島を中心に話されている言葉で、文法や単語など日本語と共通する部分の多い言語である。そのため日本人にとって最も簡単で学びやすい外国語と言われている。ハングルの文字や仕組みや発音、基礎的な文法を習得した上で、最終的には日常的な会話が可能になるレベルを目指す。多くの学生に発言する機会を与え、対話形式で進めていくことで、積極的に授業に参加できる環境づくりを目指す。		
学修目標	1. 異文化言語に興味を持つ 2. 簡単な挨拶や会話ができる		
授業計画	第1回 韓国語について・ハングル文字の仕組み・基本母音 9/24(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第2回 基本子音 10/1(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第3回 複合母音・パッチム 10/8(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第4回 基本母音子音復習・簡単な挨拶・日本語のハングル表記 10/15(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第5回 発音の変化・基礎編終了 10/22(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第6回 リスニング強化 (DVD) 10/29(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第7回 自己紹介・助詞「〜は」「です」「ですか」 11/5(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第8回 否定形「〜ではありません」助詞「〜が」 11/12(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第9回 用言(動詞・形容詞) 11/19(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第10回 数詞(漢数詞)「日にち」「曜日」など 11/26(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第11回 数詞(固有数詞)「時間」「年齢」など 12/3(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第12回 リスニング強化 (DVD) 12/10(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第13回 指定詞・存在詞 12/17(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第14回 丁寧な語尾の作り方 12/24(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋) 第15回 復習 1/7(水)1限 コミュニティールーム (担当：高橋)		
教科書	プリントを配布する。		
参考図書	参考書は指定しない。		
予習・復習内容	授業で配布されるプリントに目を通すこと。		
成績評価方法	期末試験60%、授業内レポート20%、課題20%		
履修上の注意	学習意欲を持って臨むこと。		
担当教員への連絡方法	本館事務室に伝言すること。		
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし		
実務経験と授業科目の関連性	なし		

指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3（看護師課程） 人間と生活・社会の理解
-----------	--

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3年	1単位	選択
担当教員			
奥村 信彦、駒井 健吾			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	医療・薬学・看護・栄養に関する最新の話題に触れつつ、英語を英語のまま解釈し、学んだ語彙・表現をそのまま表現活動にも用いる。やがては医療現場や諸外国の専門職との国際交流の場で専門的な英語表現ができるようになることを目指す。リーディングで学んだ内容を語彙や内容理解の活動の中で定着させる。さらに、教員とのインタラクションの中で、トピックに関する理解を深め、意見表出活動につなげる。		
学修目標	1. 海外の医療現場で責務を遂行できる基本的な英語コミュニケーション能力を身につける。 2. 医師、看護師、療法士など他の医療関係者とのコミュニケーションに必要なリスニング力とスピーキング力を養う。 3. 患者に理解と共感を率直に伝えとともに冷静に指示を与えるコミュニケーションスキルを身につける。 4. 患者の様子を簡潔に英語でまとめる等、伝えるためのライティング力を身につける。		
授業計画	第1回	Unit 1: Vitamin D: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 4/8(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第2回	Unit 2: Dealing with Addiction: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 4/15(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第3回	Unit 3: Virtual Reality Therapy: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 4/22(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第4回	Unit 4: Back Pain: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 4/29(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第5回	Unit 5: Risky Aspirin?: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 5/6(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第6回	Unit 6: New Trends in Controlling Cancer: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 5/13(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第7回	Unit 7: Hyaluric Acid: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 5/20(火)5限 S204 (担当：奥村)	
	第8回	Unit 8: A Promising Treatment for Alzheimer's: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 5/27(火)5限 S204 (担当：駒井)	
	第9回	Unit 9: Like Between Diet and Brain: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 6/3(火)5限 S204 (担当：駒井)	
	第10回	Unit 10: Vaping Boom among Teens: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 6/10(火)5限 S204 (担当：駒井)	
	第11回	Unit 11: Vehicle for Drug Delivery: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 6/17(火)5限 S204 (担当：駒井)	
	第12回	Unit 12: Multimorbidity vs. Quality of Life: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 6/24(火)5限 S204 (担当：駒井)	
	第13回	Unit 13: Save the Planet Diet: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でイン	

	タラクションを行う。 7/1(火)5限 S204 (担当：駒井) 第14回 Unit 14: Edible Insects: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 7/8(火)5限 S204 (担当：駒井) 第15回 Unit 15: Medical Comics: リーディングテキストに関して、Vocabulary Check, Vocabulary Practice, Comprehensionを行い、Coffee Breakなどの話題で授業担当と英語でインタラクションを行う。 7/15(火)5限 S204 (担当：駒井)
教科書	吉岡 みのりほか『Caregiver Renewed 今求められる医療と看護』朝日出版社 2021年
参考図書	1. 平野美津子、菱田治子「看護師たまごの英語40日間トレーニングキット ワークブック 実践編 KIT2」 アルク
予習・復習内容	教科書による当該授業の予習・復習
成績評価方法	授業中のパフォーマンス50%、期末試験50%
履修上の注意	ペアワークや教員とのインタラクションに積極的に参加し、英語による自己表現に努めてください。
担当教員への連絡方法	E-mail: okumura.nobuhiko@shitoku.ac.jp、komai.kengo@shitoku.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表1 (理学療法士課程) 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 別表2 (作業療法士課程) 科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 人間と生活・社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4年	1単位	選択
担当教員			
奥村 信彦			
年間授業回数：15回	授業形態：講義		
添付ファイル			

授業目標	将来、国際社会において看護職の一員としてリーダーシップを発揮し、責務を遂行する能力を持つとともに、日本および国際社会における看護の機能と役割を広い視野で多面的に捉えることができるようになることを目指す。 この目標を達成するために、PubMedより看護・医療の英語文献を検索して読むことで専門書の読解力を深めるとともに、看護現場に必要な知識、技能、視野を培う。		
学修目標	1. アブストラクトを含め論文全体の構成を理解することができる。 2. アブストラクトを読むことにより論文の概要をつかみ、読むべき論文を選択できる。 3. 論文の構成を意識し、内容理解へと進めることができる。 4. 理解した論文の要旨について効果的なプレゼンテーションができる。		
授業計画	第1回	本授業の目標と概要、使用するテキスト、授業の進め方、課題、成績・評価等に関する解説を行う。次回に読む論文を与える。 4/10(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第2回	論文1. Fukada, M. (2018). Nursing Competency: Definition, Structure and Development. Yonago Acta Medica, Mar. 61(1). 1-7. 本論文(分野はnursing theories)を読み、構成と内容を理解する。課題を与える。 4/10(木)2限 S204 (担当：奥村)	
	第3回	課題の確認に続き、同論文についてディスカッションを行う。次回に読む論文を与える。 4/17(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第4回	論文2. McGrail, K.A., Morse, D.S., Glessner, T., & Gardner, K. (2009). "What is Found There": Qualitative Analysis of Physician-Nurse Collaboration Stories. Journal of General Internal Medicine, Feb. 24(2), 198-204. 本論文(分野はnurse physician relationship)を読み、構成と内容を理解する。課題を与える。 4/17(木)2限 S204 (担当：奥村)	
	第5回	課題の確認に続き、同論文についてディスカッションを行う。第7回に読む論文を与える。 4/24(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第6回	グループでPubMed掲載の看護・医療分野の論文を読み、プレゼンテーションに向け、論文の選択、準備を開始する。 5/1(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第7回	論文3. Grudt, S.K., & Hadders, H. (2017). Contested discourses and culture sensitivity: Norwegian nursing students' experience of clinical placement in Nicaragua. Nursing Open, Jan. 5(1), 84-93. 本論文(分野はtranscultural nursing)を読み、構成と内容を理解する。課題を与える。 5/1(木)2限 S204 (担当：奥村)	
	第8回	課題の確認に続き、同論文についてディスカッションを行う。次回に読む論文を与える。 5/8(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第9回	論文4. Slattery, M.J., Logan, B., Mudge, B., Secore, K., Von Reyn, L.J., & Maue, R.A. (2016) An Undergraduate Research Fellowship Program to Prepare Nursing Students for Future Workforce Roles. Journal of PROFESSIONAL NURSING, Nov.-Dec. 32(6), 412-420. 本論文(分野はnursing theories)を読み、構成と内容を理解する。課題を与える。 5/8(木)2限 S204 (担当：奥村)	
	第10回	課題の確認に続き、同論文についてディスカッションを行う。 5/15(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第11回	PubMedからグループで選択した論文のプレゼンテーション資料を作成し、準備を進める。 5/15(木)2限 S204 (担当：奥村)	
	第12回	グループで選択した論文のプレゼンテーションのリハーサルを行う。 5/22(木)1限 S204 (担当：奥村)	
	第13回	発表1. 選択した論文についてグループでプレゼンテーションし、質疑と評価を行う。 5/22(木)2限 S204 (担当：奥村)	
	第14回	発表2. 選択した論文についてグループでプレゼンテーションし、質疑と評価を行う。	

	5/29(木)2限 ※未定 (担当：奥村) 第15回 全体の評価とまとめを行う。 6/26(木)2限 S204 (担当：奥村)
教科書	PubMedに掲載されている論文と自主教材
参考図書	1. 前田樹海・江藤裕之 「APAに学ぶ 看護系論文執筆のルール」 医学書院 2. 日経サイエンス編集部 訳・編 「日経サイエンスで鍛える科学英語 医療・健康編」 日本経済新聞出版社
予習・復習内容	授業で扱う4論文を予習の段階で形式と論理に注目しながら読むとともに、自ら解説・発表する論文をPubMedから選択する
成績評価方法	リフレクションペーパー20%、課題30%、プレゼンテーション50%
履修上の注意	PubMedからグループで興味・関心のある看護・医療分野の論文を選び、内容をまとめ、第13回、第14回にプレゼンテーションを行ってください
担当教員への連絡方法	E-mail:okumura.nobuhiko@shitoku.ac.jp
授業に関する大学教員以外の実務経験	なし
実務経験と授業科目の関連性	なし
指定規則の位置付け	保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める別表の種類と教育内容 別表3 (看護師課程) 人間と生活・社会の理解